

令和元年度 事業報告

令和元年度は、地域福祉推進の中核的機関として「互いに支え合い、安心して生活できる福祉のまち・篠栗づくり」を推進し、期待され、信頼される社会福祉協議会を目指し、次の4項目を重点目標に掲げて事業を展開してまいりました。①安心して生活できる地域福祉の構築 ②栗の子保育園の運営 ③収益事業の充実強化 ④運営基盤の強化の4項目です。

・地域福祉構築の柱である「ふれあい・いきいきサロン」は、高齢者の見守り、とじこもり防止、介護予防を目的に、福祉協力員を中心として、区長、民生委員・児童委員、ボランティアの方々の献身的な活動により、年間延べ176回、5,132人の参加があり、地域福祉活動を推進しました。地域支援事業の1つとして取り組んだ、「おひさまカフェ」は、ボランティアの方々の協力により運営し、1日平均6人の利用者がありました。おひさまカフェ活動から始まった「おひさまカフェ杯コミュニケーション麻雀大会」は2回の開催で84人の参加があり大盛況でした。

・子育て支援事業の「子育てサロン」ですが、今年度も、地域の協力により庄区・田中区・乙犬区・和田区の公民館で開催され親同士の交流や情報交換など成果を上げることができました。また、たのしい子育て講座では、子育てに関する講座の他、栗の子保育園にて、「先生と一緒に親子工作講座」を開催し、地域の子育て支援にも取り組みました。

・障がい者支援事業の「障がい者サロン」につきましても、すまいるサロン、ふれあいサタデーに加え、すまいるサロンコンサートを実施し障がい者（児）の余暇活動の場、家族の介護負担の軽減や介護者同士の交流の場として成果を上げることができました。

・ボランティア活動は、センターの登録者が459人となり、様々なニーズに対応でき、活動の輪が着実に広がりをみせています。活動支援の一環となるボランティア養成講座については、夏休み福祉体験教室、送迎ボランティア講座、認知症サポーター養成講座等、多岐に亘る講座を取り入れ、地域を支えるボランティア活動の担い手育成に努めました。

・一般福祉サービス事業では、赤い羽根共同募金を財源として「赤い羽根ふれあい食堂」を開催し、子育て中の家族から高齢者まで120人の参加がありました。

・運営基盤の柱となる会員制度と赤い羽根共同募金ですが、厳しい社会状況の中、各行政区の役員をはじめ関係の方々の精力的推進と町民の皆様の温かいご理解、ご協力により自主財源の確保を図ることができました。

・介護保険事業については、訪問型サービスAの生活援助を実施しました。又、生活支援体制整備事業協議体を行政と連携しながら取り組み、新

しい介護予防・日常生活支援総合事業の推進に努めました。

・収益事業の充実といたしまして、衣裳貸出事業については、イベント時やホームページでPRを致しました。

仏舎利殿管理運営事業については、合祀墓と併せて、利用者が安心して利用できるよう整備、維持管理に努めました。

葬祭事業については、葬祭(登録)業者との連携を密にし、利用者ニーズに沿った効率的運営に努めました。

【主な事業の報告】

1 地域福祉の充実

(1) ふれあい・いきいきサロン

- 延べ開催数 176回 延べ参加者 5,132人
- 福祉協力員数(21行政区) 213人

(2) ボランティア活動

- 団体登録 8団体
個人登録 78人 459人
延べ活動数 444回 延べ活動人数 1,547人
- 送迎ボランティア講座 受講者 9人 講座 1回
夏休み福祉体験教室 受講者 21人 講座 5回
折り紙講座 受講者 12人 講座 1回
認知症サポーター養成講座 受講者 283人 講座 10回
よりよく生きるセルフケア講座 受講者 23人 講座 2回
- まちなかカフェ事業
にしうらホッとカフェ 開所火～木 延参加者 585人
おひさまカフェ 開所 火～金 延参加者 975人
- おひさまカフェ杯コミュニケーション麻雀大会 84人

(3) 児童・少年福祉

- 福祉教育教材の配付 小学校4校 350冊
- 福祉教材の助成 私立認可保育園 3園
- 子ども育成会へ助成
- たのしい子育て講座
アロマテラピー講座 受講者 9名
親子レクリエーション 受講者 14組
父親向け講座 受講者 9組
小物作り講座(髪飾り) 受講者 6組
先生と一緒に親子工作 受講者 8組
- 子育てサロン
ぐり'sママ 参加者(延べ) 51組 開催 4回
庄区サロン 参加者(延べ) 47組 開催 11回
乙犬区サロン 参加者(延べ) 364組 開催 19回
和田区サロン 参加者(延べ) 318組 開催 19回
田中区サロン 参加者(延べ) 66組 開催 9回
- ぐりっこだよりの発行 年12回
- 産前産後支援・家事援助に係わるホームヘルプサービス利用者
月平均2人

(4) 高齢者福祉

- しるばァ大学 受講者 46人 12日間
- 老人クラブへの助成 (老人クラブ活動・空き缶クリーン作戦)
- マッサージ・鍼灸への助成 80人
- 独居高齢者乳酸飲料配付 406人
- 高齢者の集い 参加人数 昼の部 450人・夜の部 345人
- ずっと安心スマイルライフ事業 相談 1件 契約 (継続) 1件
- 家事援助に係わるホームヘルプサービス 利用者 月平均2人

(5) 障害者福祉

- 移送サービス 123件
- 身体障害者手帳1級所持者歳末助成 100人
- 療育手帳所持者歳末助成 77人
- 精神障害者保健福祉手帳所持者歳末助成 54人
- 身体障害者福祉協会へ助成
- すまいるサロン 参加者 (延べ) 68組 開催11回
- ふれあいサタデー 参加者 (延べ) 10組 開催 2回

(6) 低所得者への福祉援助

- 生活福祉資金貸付
福祉資金4件 緊急小口資金32件 教育支援資金7件

(7) 一般福祉サービス

- 心配ごと相談 (毎月2回弁護士・司法書士・相談員)
- 福祉バスの運行
- 福祉用具の貸出
 - 車イスの貸出 97件 120台
 - ポータブルトイレ・介護用品等の貸出 14件
- チャイルドシートの貸出 44件
- 日常生活自立支援事業 3件
- 赤い羽根ふれあい食堂 120人

(8) 広報活動

- 広報紙「社協だより」の発行 年12回
- ホームページの拡充

2 運営基盤の強化

(1) 自主財源の確保

- 会員制度の推進 6,585件
- 共同募金運動の推進 10月～12月

(2) 組織運営の充実

- 理事会5回開催・評議員会3回開催

3 介護保険事業

(1) 訪問型サービスA 利用者 月平均 22人

- ホームヘルパーの研修による資質向上
- 利用者ニーズに沿ったサービス提供

(2) 生活支援体制整備事業

- 協議体 会議4回 研修会1回 視察研修1回

4 収益事業の充実強化

(1) 衣裳貸出事業

- 着付け教室の開催 受講者 11人 講座 12回
- 宣伝活動の強化

(2) 仏舎利殿管理運営事業

- 秋の法要 参拝者 103人
*春の法要は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(3) 葬祭事業 葬儀件数 164件

栗の子保育園

1 園児数

0歳	16人	1歳	24人	2歳	27人
3歳	35人	4歳	35人	5歳	30人

合計 167人

2 年間行事 ※新規行事

- 4月 入園式 進級式 内科検診 身体測定
- 5月 尿検査
- 6月 親子遠足 家族の日 お年寄り・ボランティアとの交流（園庭菜園）
歯科検診
- 7月 夏祭り プール遊び
- 8月 自然体験学習川遊び（ひまわり組のみ） プール遊び
- 10月 運動会 園外保育 内科検診 社会体験学習
- 11月 ささりんピック（ひまわり組参加） 保育参観
お年寄り・ボランティアとの交流（園庭菜園収穫）
給食試食会 JR乗車体験（ひまわり組のみ）
- 12月 生活発表会 クリスマス会
※特別養護老人ホーム篠栗荘慰問
- 1月 幼年消防クラブ出初式（ひまわり組参加） 歯科検診 尿検査

個人懇談

2月 節分（豆まき） お年寄り・ボランティアとの交流（園庭菜園）
観劇会

3月 ひな祭り お別れ会 卒園式 終了式

☆ 毎月 お楽しみ会 避難訓練

3 特別保育

・障がい児保育 15人(要支援児含む)

・延長保育（保育時間18時～19時）月平均390人 延べ4,685人